



高校51回
芳野 友美
よしの ゆみ

平成11年卒
(株)ハーモニー
女優・タレント
平成22年度NHK大河ドラマ「龍馬伝」
日本テレビ「行列のできる法律相談所」
他、映画・CM・舞台・ドラマなど
<http://ameblo.jp/yumi-yoshino/>

「嘉穂東高等学校の卒業生である誇り」

く、日々を過ごし2年生へと進級した頃、進路について真剣に考え始めなければいけない時期へと突入しました。

英語科なのだから、将来は英語に関わる仕事をしたいという希望はあったので、大学への進学を考えていたのですが、密かに芸能界での仕事に興味を持っていた私は、当時たまたま見つけた雑誌主催のオーディションに初めて応募をしたのです。

両親にも、友達にも、勿論学校にも内緒でもともと積極性のない私が初めて自ら行動を起こしたときです。それだけ強い思いを抱いていたのです。

とは言っても、書類選考↓地方予選↓二度の読者投票↓東京での本選会といくつもの段階があったので、ひっそりと撃沈して、諦めるきっかけにしようと思っていました。

ところが、ことは思いの外上手くいき、とうとう本選会へ。このままいけば、在学中の芸能活動は確実となったため、学校へ相談したところ、快く許可してくださいました。

更に、すでに決まっていた夏休みのホームステイも日程が重なるため、キャンセル。

様々なご迷惑をお掛けしたにもかかわらず、先生方は私の顔を見ては「頑張れよ」と優しいエールまでも送ってくださいました。

私の知る限りでは、過去の前例もなく、厳しいイメージが強かったため、そういっ

た活動を許してもらえないのではないかと思っていたので、正直驚きました。

恥ずかしながら、このとき初めて嘉穂東高等学校のあたたかさを知り、この生徒で良かったと思えたのです。

自分の母校が、勉強だけが全てのお堅い学校でなかったことを嬉しく思いました。もしそうでなかったら、今の私は存在しません。

私のやりたいことを尊重してくださいましたこと、今でも本当に感謝しています。

入学当初は好きになれなかった母校は、卒業する頃には誇りに変わっていました。それは今も同じです。

卒業後、上京し色々ありましたが、現在も女優・タレントとして好きな仕事をやらせていただいています。

自分自身、もっと大きく成長して、たくさんのお話を学ばせてくれた我が母校に、いざれ何かしらの恩返しができたら……. と思い、今も日々励んでいます。

嘉穂東高等学校在校生の皆様、様々なことで、悩みや思うことがあれば、最初から諦めず是非、先生方に相談してみてください。先生方は必ず、いい方向に導いてくださるはずですよ。

そして、嘉穂東高等学校御中、この場をお借りして、改めてお礼を言わせていただきます。

本当にありがとうございます。



2009年6月 写真集撮影のため帰省し、その時撮ったもの。上穂波駅にて。



1999年2月 在学中、卒業を間近に控え友人達と記念撮影。後列右。



2000年2月 デビュー直後の雑誌インタビュー記事にて。